

市制施行60周年に
常陽銀行と筑波銀行より記念品寄贈

市制施行60周年の節目を迎えることを記念し、常陽銀行からイベント等で市をPRするスタンド看板「ロールアップパナースタンド4基」と、筑波銀行から霞ケ浦の風物詩である「帆引き舟の置物」が記念品として寄贈されました。



市イメージキャラクター「シモンちゃん」や観光・特産品をアピールするロールアップパナースタンド4基(常陽銀行より寄贈)



稲葉市長(左)に帆引き船の置物を手渡す筑波銀行・松本部長(中)と大塚上席執行役員(右)

下妻市アマチュアゴルフ連盟より寄附

6月9日、市アマチュアゴルフ連盟(栗原茂雄会長)主催による「下妻市民ゴルフ大会」が、アジア下館カントリー倶楽部で開催され、参加者227名から寄せられたチャリティー募金68,330円を「市のスポーツ振興に役立ててほしい」と寄附いただきました。



寄付金を稲葉市長(右)に手渡す連盟会員(左から根本副会長、大木副会長、栗原会長)

叙勲受章者・加倉井清さんより寄附



6月13日、今年5月に高齢者叙勲で瑞宝双光章を受章した元市議会議員の加倉井清さん(小島)より5万円を「福祉の事業に役立ててほしい」と寄附いただきました。

◀稲葉市長(右)に寄付金を手渡す加倉井氏(左)

「第6回チャリティー歌の祭典」より寄附

6月22日、すゞなり会(小沼祭二代表)主催による「第6回チャリティー歌の祭典」が、市民文化会館で開催され、出演者や来場者などから寄せられたチャリティー募金64,029円を「公民館の活動に役立ててほしい」と寄附いただきました。

都市間交流

「浦安市環境フェア」に参加
下妻の環境への取り組みや特産品をPR

JR京葉線の新浦安駅前広場で6月22日、再生可能エネルギーの活用やごみの排出を抑制することで環境を守るよう、参加・体験型のイベントとして「第17回浦安市環境フェア」が開催され、市民交流を深めている本市も出展しました。

本市の出展ブースでは、市内高道祖にヘリポートを持つヘリコプター操縦士訓練会社と連携した上空からの不法投棄監視活動という、全国でもほかに例を見ない取り組みを紹介したほか、停電と電力使用のピークカットに役立つ家庭用リチウムイオン蓄電池を実際に稼働させ、環境に配慮した生活を提案しました。

また、下妻の自然を感じる野菜や特産品の地ビール等を販売したところ好評で、浦安市民に自然豊かなまち・下妻をアピールしました。



浦安市民に下妻の環境への取り組みを説明する市職員

環境美化活動

地域環境美化功績者として環境大臣表彰

「環境美化(落書きゼロ)作戦運動」と称し、平成12年から公共施設の落書きを消す活動を実践してきた加倉井清さん(小島)が6月11日、環境保全の輪を地域に広め、きれいな景観を取り戻す運動を主導した功績が認められ、地域環境美化功績者として環境大臣表彰を受賞されました。

加倉井さんからは「今後は、みんなが癒される花を、まちの景観に取り入れる活動をしたい」と抱負が聞けました。



表彰状をてにする加倉井さん

有料広告欄

広聴活動

市政に市民の声を生かす
平成26・27年度の「市政モニター」
を委嘱

6月27日、平成26・27年度の市政モニター委嘱書交付式を市役所で行い、公募や再任により、男性5名、女性11名の計16名が委嘱されました。

市政モニター制度は、市政について市民と行政の相互理解を図り、市民参加をより円滑に推進することを目的とした広聴活動で、市民の声を市政に反映させるものです。

交付式の後は、今年4月にオープンした「コミュニティカフェ・ぶらっとほーむ」と、首都圏に位置し日本を代表するサーキット「筑波サーキット」を見学しました。



筑波サーキットの管制塔を見学する市政モニター

内山学(長塚)	飯泉美保(長塚)	信田理絵(田町二丁目)	鶴見清忠(大木)	鈴木牧(前河原)	伊藤敏子(坂井)	山口和男(下木戸)	田中睦子(下木戸)	■市政モニター(敬称略)	外山茂登子(下妻乙・本宿)	篠崎邦子(下妻丁・上町)	栗野亞佐美(若柳丙)	太田久子(下妻丙)	小倉真純(前河原)	松本敏行(桐ヶ瀬)	大塚幸子(北大宝)	高野剛(小島)
副座長	座長	山口悦子(宗道)	太田てい子(村岡)	飯村美恵子(高道祖)	飯村とみ子(高道祖)	斯波すみれ(小野子町)	関口妙子(南原)	山口和子(下妻乙・峰)	錦戸智乃(古河市)	中村恵子(本宗道)	友田かつ江(皆葉)	小田部真由美(大串)	倉持英子(前河原)	川面亮子(下木戸)	河田純子(大宝)	

有料広告欄

男女共同参画

女性の視点で市民協働のまちづくり
「まちづくり女性スタッフ(第10期)」
発足



6月25日、今回で第10期目となる「下妻市まちづくり女性スタッフ」が発足し、市役所で委嘱書交付式を行いました。

平成8年からスタートしたまちづくり女性スタッフ制度は、女性の持つ豊かな感性と生活体験を通じた身近な視点を市政に取り入れるとともに、女性の積極的な行政参画を図ることを目的としています。

公募により委嘱された14名のスタッフで構成され、任期は2年となっています。

小貴悦子(宗道)	太田てい子(村岡)	飯村美恵子(高道祖)	飯村とみ子(高道祖)	斯波すみれ(小野子町)	副座長	座長	山口悦子(宗道)	太田てい子(村岡)	中村恵子(本宗道)	友田かつ江(皆葉)	小田部真由美(大串)	倉持英子(前河原)	川面亮子(下木戸)	河田純子(大宝)
----------	-----------	------------	------------	-------------	-----	----	----------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	----------